



# 社協だより

第161号 / 2022.6月号



ひとつひとつ丁寧に生地を縫い合わせてマスクを仕上げていきます



## ボランティア団体 ともしびサークルさん

ともしびサークルさんは、手作りの肌着やマスク等の作成を主な活動とされています。

出来上がったものは、歳末見舞金とあわせて市内の必要とされている方にお配りさせていただいています。



※撮影のため、マスクを外しています

ともしびサークルでは、新しく一緒に活動するメンバーを募集しています!楽しく談笑しながら、和気あいあいと活動していますので、ご興味のある方はぜひご連絡ください。

■問い合わせ TEL.42-0782 地域福祉係



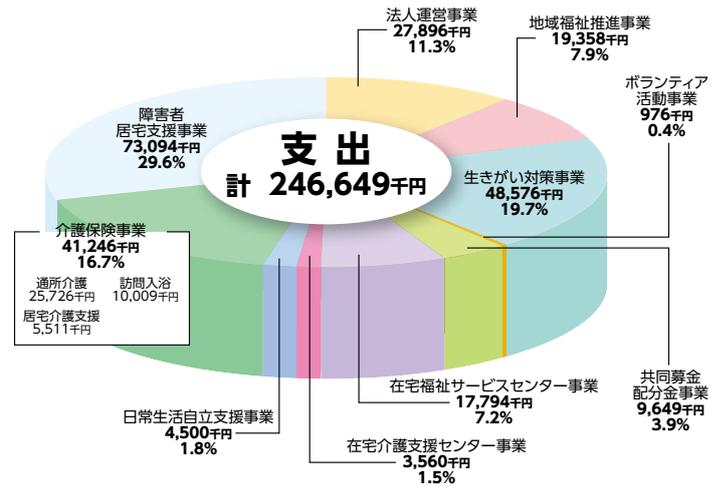
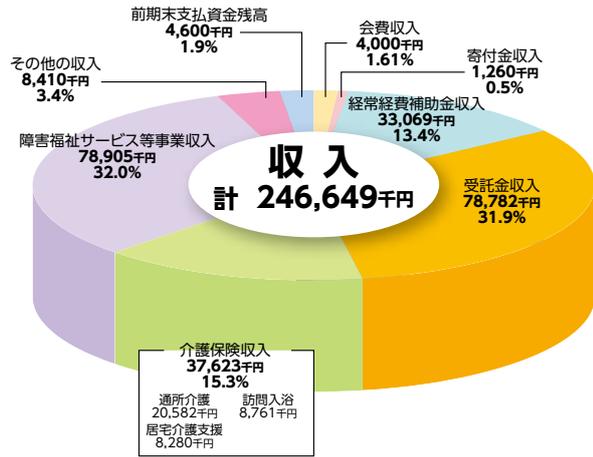
北茨城市社会福祉協議会 Facebook "いいね!"お待ちしています

<https://www.facebook.com/kitaibashakyo/>



「社協だより」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

# 令和4年度 収入・支出予算



## 令和4年度 北茨城市社会福祉協議会が実施する主な事業

### 1. 法人運営事業

地域福祉推進の中核的な社会福祉法人として、適正な法人経営に努めます。

- 安定的な法人経営の確立
- 理事会・評議員会の適正な開催
- 北茨城市、茨城県社協及び関係機関との連携強化
- 職員の高質向上を図るため各種研修会への派遣

### 2. 地域福祉推進事業

地域に対する市民の意識啓発及び福祉活動への参加促進を図ります。

- 結ぶくりプランの進行・管理
- 関係機関、団体との連携・協働による地域福祉の推進
- 地域福祉を考える集いの開催
- 社会福祉大会への参加及び実施
- 地域における防犯・防災活動の推進
- 本会ホームページ、Facebook、YouTubeの充実
- 高齢者のさまざまなニーズに対応できる住民主体の生活支援サービスの拡充

### 3. 生きがい対策事業

介護予防、地域支え合いの視点から、高齢者の生きがい対策事業を実施します。

- 高齢者の生きがいと健康づくりの事業の開催
- 配食サービス事業の実施
- 高齢者ふれあい・いきいきサロン事業の実施

### 4. ボランティア活動事業

ボランティアに対する市民の関心を高め、福祉活動への参加促進を図ります。

- ボランティア・市民活動センターの活動強化及び充実
- ボランティア活動の啓発と市民参加による福祉講座等の開催
- 福祉教育推進のため、福祉機器の貸し出し及び講師の派遣
- 防災ボランティアの養成

### 5. 共同募金配分金事業

茨城県共同募金会の配分金・助成金により、地域福祉活動を推進します。

- 老人福祉活動の推進
- 障がい児・者福祉活動の推進
- 児童・青少年福祉活動の育成
- 母子・父子福祉活動の推進
- ボランティア活動の育成
- 歳末たすけあい配分事業の推進
- 共同募金運動への協力

### 6. 心身障害者福祉センター管理運営事業

利用者の障がい特性と家族の意向に配慮した適正な運営を基本とし、利用者一人ひとりにあった社会適応訓練等を実施します。

- 心身障害者第一福祉センター（華川町白場）
- 心身障害者第二福祉センター（華川町下小津田）

### 7. 在宅福祉サービスセンター事業

市民相互の助け合い活動や子育て支援の推進を図ります。

- ファミリー・サポート・センター事業
- 中郷子どもの家子育て支援事業
- 磯原子どもの家子育て支援事業

### 8. 老人福祉センター管理運営事業

地域に開かれた施設を基本とし、利用者の利便性を考慮した地域での事業展開に努めながら、高齢者の各種活動を支援します。

- 老人福祉センター「ライト」（華川町白場）

### 9. 地域ケアシステム推進事業

支援を要する市民に対し、保健・福祉・医療など各種サービスを効果的に連携させながら提供していくことにより、地域ケア体制の構築を進めます。

### 10. 通所介護事業

居宅サービス計画に基づき、心身機能の維持・向上のため、生活相談・機能訓練、その他必要なサービスを提供します。

### 11. 訪問入浴介護事業

居宅サービス計画に基づき、訪問入浴車により自宅へ訪問し、清潔保持・心身機能の維持のため、入浴サービスを提供します。

### 12. 居宅介護支援事業

介護認定を受けた方が、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護支援専門員（ケアマネージャー）が、関係機関・サービス事業者と連携し、適切な居宅サービス計画を作成します。

### 13. 障害者居宅支援事業

障がい児・者の自立した地域生活支援を目的に、障害者総合支援法に基づく介護サービス及び相談支援事業を実施します。

- 相談支援事業
- 障害者訪問入浴介護事業
- 生活支援事業
- ※障がい者サロンの運営や、障がい者に対する理解促進のための講座等の開催
- 基準該当障害福祉サービス事業

### 14. 在宅介護支援センター

在宅高齢者に対し、必要な保健・福祉サービスが受けられるように、地域包括支援センター等関係機関と連絡調整をおこないます。

### 15. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、判断能力が不十分な方に対し、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理等の生活支援を行います。

北茨城市ファミリー・サポート・センター

# 協力会員大募集!

あなたも協力会員として活動してみませんか?

## ファミリーサポートセンターってなあに?

子育て世帯や、高齢者世帯の「困った」を地域のチカラで支え合う有償ボランティアです。「支援を受けたい方(利用会員)」「支援をしたい方(協力会員)」で構成しています。

### ▶例えば

- 学校や保育施設前後の子どもの世話
- 子どもの一時預かり
- 買物、掃除、食事の支度、日常生活上の援助 ●その他ご相談下さい



協力会員さんには、空いている時間にできることを協力していただいています。掃除ならできる、食事の支度ならできるという、一部の協力でも構いません。お気軽にお電話下さい。



利用や支援に関する説明や登録手続きは事務所にて随時行っています。お気軽にお電話ください。

詳しくはこちらまで

北茨城市社会福祉協議会 TEL 42-0782



## 中郷・磯原子どもの家



中郷・磯原子どもの家は、乳幼児のお子さんと保護者のための集いの場です。室内遊びだけでなく、保護者同士のおしゃべりや情報交換する場としても利用できます。是非、遊びに来てくださいね!

### 《開館日》

月曜日～金曜日・日曜日(祝日・年末年始除く)  
午前9:00～午後4:00  
※中郷子どもの家は、日曜日はお休みです。

### 子どもの家写真館

子どもの家では、季節に合わせた制作や遊び、保護者の方向けの講座なども行っています!



### ～感染予防に努めています～

- ・おもちゃの消毒
- ・室内の定期的な換気
- ・入室時の検温・アルコール消毒
- ・人数制限

皆様のご理解とご協力よろしくお願い致します!

### ■お問合せ

#### 磯原子どもの家

磯原町磯原3-77 TEL44-6330

#### 中郷子どもの家

中郷町石岡814-1 TEL42-2183

個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

## ボランティアグループにインタビュー

第四回

# 点訳グループスクラム



問い合わせ

北茨城市  
社会福祉協議会  
地域福祉係  
☎42-0782

—グループを結成して何年になりますか？

平成9年3月に結成し、4月に活動が始まりました。今年で25年目になりますが、少し減ってしまいました。現在のメンバーは7名です。

—グループ結成のきっかけはなんでしたか？

実は、社協の点字講座がきっかけでグループが結成されました。当時講座に参加した人の中で、せっかくなので何かできればと思い始めました。

結成当初、社会福祉士の受験問題の点訳をしてほしいとの依頼が入りました。初めからとても難しい依頼がきてしまい、社



会福祉士の試験内容の勉強もして点字の先生と一緒に点訳を行いました(笑)

—初めからすごい依頼ですね！

点訳はパソコンのソフトを使って行うのですが、当時パソコンを持っている人が少なかったため、パソコンを探るところから始めました。パソコンの操作もあまりわかっていなかったのですが、パソコンに触れるいい機会になりましたね！(笑)

—どのような活動をされていますか？

普段は毎月発行されている、市報の点訳をしています。市報の点訳にはページの制限があるため、グループのメンバー内での情報が読む人にとって必要



なのかを精査し、メンバー内で分担して行っています。あと、百人一首や詩集などの点訳も行っています。現在は宮沢賢治の点訳に取り組んでいます。方言や固有名詞が多いため、みんなで情報共有しながら進めています。

その他には小中学校からの依頼で、点字の授業をやることもありますね。今はコロナ禍ということもあり少し依頼が減っていますが、点字を実際に体験することで、身近なところにも点字があるということを知ってもらう機会を作り、視覚障がいのある方のことを考えてもらうきっかけになればと思います。

—活動していて良かったと思うことは何ですか？

グループのメンバーや人との出会いですね！この活動がなければ学校の子どもたちとも触れ合う機会はなかったと思います。やっぱり子どもたちと触れ合うと元気をもらえますし、教えていると真剣

に伝えてくれるので、少しでもやって良かったなと思いたね。

—最後に一言どうぞ！

技術の発達で点字の利用者が減っていたりするので、点字について悩むこともありましたが、必要としてくれていてくださるので続けていきたいです！

地道に活動しているので、興味がある方はぜひ見学に来ていただければと思います！

少なめの文章で点訳依頼があればぜひご連絡下さい！

—点訳グループ「スクラム」の皆さんありがとうございます！



# 令和4年度(第27回) 北茨城市小学生ワークキャンプ参加者募集について

- 目的** 自分たちの住んでいる地域の特性を知り、起こりうる災害を想定してその対応を考える。社会福祉やボランティアに関する理解を深め、奉仕の心や社会性を培うことを目的とする。
- 主催** 社会福祉法人 北茨城市社会福祉協議会
- 協力** 北茨城市消防本部、ボランティア各位
- 期日** 令和4年7月28日(木)～7月29日(金) ※両日とも日帰り
- 会場** 北茨城市老人福祉センター「ライト」、北茨城市消防本部
- 参加者** 市内小学6年生 30名程度(1学校2～3人)  
※参加希望多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 活動内容** ボランティアや防災について学習並びに体験
- 参加費** 500円
- 携行品** 筆記用具、作業や運動の出来る服装(ジャージ上下、半袖、短パン等)、帽子、上履き、水筒、その他(服薬等必要なもの)
- 参加申込み** 各小学校の担任までお申し込み下さい。  
**学校申込締切** 令和4年6月20日(月)
- 事務局** 〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16  
北茨城市社会福祉協議会 TEL 42-0782 FAX 42-7666  
担当：地域福祉係 高橋・布川

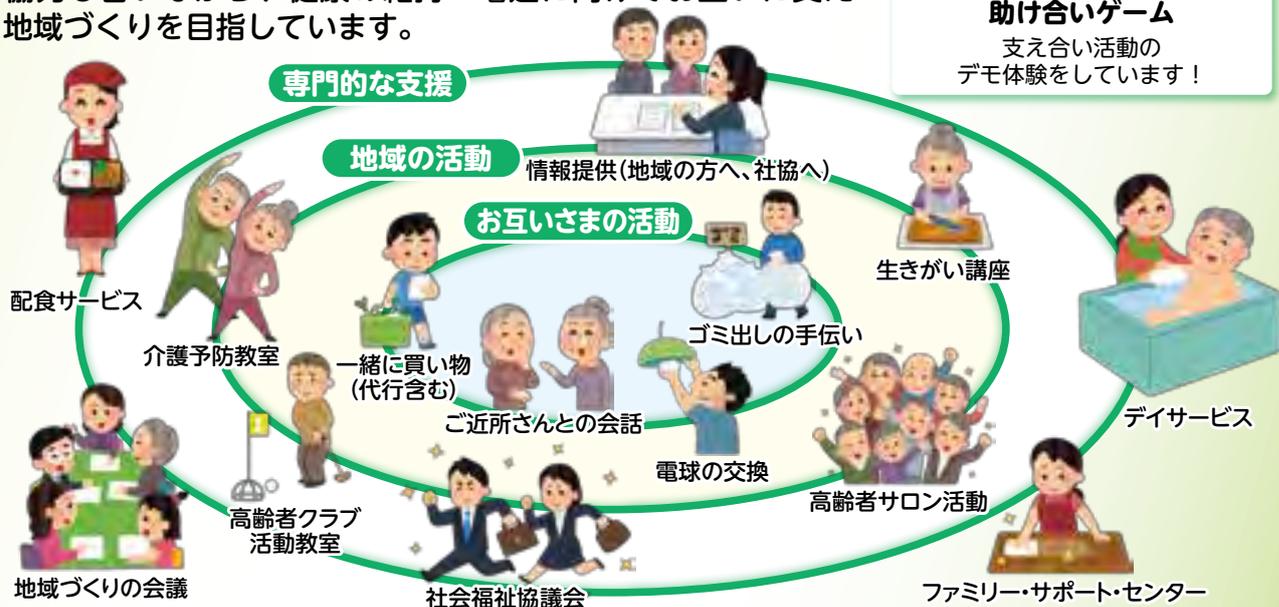


## 生活支援体制整備事業(支え合い活動)

生活支援とは、地域の高齢者の方が抱えている日常の困りごとや心配ごとを、地域で助け合いながら安心して生活していけるような支え合い活動です。年齢を重ねても**“住み慣れた地域で安心して暮らし続ける”**ことができるよう、地域にお住まいのみなさんをはじめ、行政、ボランティア、民間企業、協同組合などの多様な団体と協力し合いながら、健康の維持・増進に向けてお互いに支え合う地域づくりを目指しています。



**助け合いゲーム**  
支え合い活動の  
デモ体験をしています！



【お問合せ】北茨城市社会福祉協議会 〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16 TEL0293-42-0782/FAX0293-42-7666

個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

# ご自宅に余っている食品はありませんか？ きずなBOXにご協力お願いいたします

社会福祉協議会では、NPO法人フードバンク茨城と連携し、皆様からいただいた食品を支援が必要な方にお渡しする活動を行っております。  
「きずなBOX」は、誰もが気軽に食品を寄付できるように、市町村や社会福祉協議会などに設置しています。



・特売で買った缶詰やいただきものがたくさん残っている…  
・工夫はしてみたけれど、どうしても家庭では食べきれない…



## きずなBOX設置場所

- ▶北茨城市社会福祉協議会 (地域福祉交流センター内)
- ▶北茨城市老人福祉センター「ライト」
- ▶北茨城市役所 1Fロビー



↑いただいたご寄付の一部です↑

昨年度もたくさんのご寄付ありがとうございました。  
きずなBOXへのご協力は、【食の支援を必要としている方々への援助】、【食品ロス削減の取り組み】につながります。引き続き、市民の皆様の深いご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## ご協力いただきたい食品類

- ・缶詰類 ・インスタント食品類
- ・レトルト食品類 ・お米
- ・調味料類 ・油 ・飲料水 ・菓子類
- ・乾麺(パスタ、うどん、そば、ラーメンなど)
- ・その他保存の利く食品食材等

※いずれも未開封で賞味期間が2ヶ月以上あるものをお願いします。

※生鮮食材、要冷凍・冷蔵食品、酒類はお預かりできません。

## 高齢者クラブ連合会

### ◇第60回茨城県老人クラブ大会

平潟かもめ会の青木幸江様が県知事より感謝状を授与されました(単位クラブ会長在職年数15年)。今後も高齢者クラブ活動においてのご活躍をお祈り申し上げます。



### ◇第26回茨城県健康福祉祭

#### 「わくわく美術展」

●茨城県教育委員会教育長賞  
【日本画の部】湯田善八様



#### ●入選

【工芸の部】佐藤 貞様  
【洋画の部】豊田順之様  
誠にありがとうございました。



### 問い合わせ先

北茨城市高齢者クラブ連合会事務局  
(北茨城市社会福祉協議会事務局内)  
TEL: 42-0782 担当/千葉・布川

## ゆったりおしゃべり会 ～ご家族の集い～

同じ悩みを持つ方同士お話しませんか？  
心と身体を温めるお茶をご用意しております。  
お気軽にお越しください。

- \*開催日 令和4年6月10日(金)、8月26日(金)、10月14日(金)、12月9日(金)、令和5年2月10日(金)
- \*時間 13時30分～16時00分
- \*内容 カウンセラーによるプチ講話&個別相談
- \*場所 元気ステーション
- \*参加費 無料
- \*対象者 ひきこもりや不登校で悩んでいる家族
- \*申し込み方法 電話にて事前申し込み



■お申込み・お問合せ  
北茨城市社会福祉協議会

担当/黒澤・千葉

## 今年も心あたたまる善意を、ありがとうございます。

全国的な新型コロナウイルス感染拡大(第七波)が懸念されており、いまなお厳しい状況が続いているなかで、今年も変わらずのあたたかい善意をお寄せ下さった企業の皆様に、心から感謝申し上げます。



令和4年4月15日(金)に、関東西濃運輸株式会社北茨城支店の船尾支店長様、高嶋様が来所され、地域福祉の活動に役立ててほしいと、同社労働組合北茨城支部様からのご寄付をお持ち頂きました。

同組合様からは毎年ご寄付を頂いており、心より感謝申し上げます。ご趣旨に沿うように、有効に使わせて頂きます。

今年もJX金属株式会社磯原工場様より、『童話の花束』を多数ご寄贈頂きました。より多くの方々に一読頂きたいとの思いから、中郷子どもの家と磯原子どもの家にある図書コーナーに設置いたしました。

毎年頂いているこの本は、多くの親子を楽しませています。ありがとうございました。



全国から支援により届いた品物とその思いを、たくさんの方に届くようにと県内を中心に活動されている水戸市のNPO法人「Happyリレーいろいろ」様、阿見町のボランティア団体「ami seed」様から、多数のお米、飲料水、生理用品等が北茨城市を通じて北茨城市社協へ寄贈されました。寄贈していただいた品物は、市内の支援を必要としている方々や地域福祉活動で大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

## 社協に寄せられた市民の善意

次の方々より温かいご寄付がありました。寄付されました皆様のご趣旨に添うよう、各種の福祉事業費として使わせていただいております。ここに紹介して厚くお礼申し上げます。(令和4年2月1日～令和4年4月30日)

### 物品寄付者芳名簿 (敬称略)

切手(使用済み)・磁気カード・ハガキ・封筒等		プ ル タ ブ	
子ども食堂 れん 下相田ひまわりサロン 雨宮幾雄 齊木清美(3回) さつきふれあい電話 金田和江 増尾洋子 ユニマテック(株) (株)ヤマコイチ 病院ボランティア NOK(株)北茨城事業場	山懸豊和 更生保護女性会 大北花園クラブ 五浦椿会 汐見ヶ丘サロン 戸羽弘子 極東製薬工業(株)高萩工場 茨城県考古学協会会長瓦吹堅 NOKクリューバー(株) あしたば 匿名(11回)	高須英雄 大津復興住宅1号棟 五浦ガイドグループ 子ども食堂 れん 根本千代(3回) 雨宮幾雄 保志有菜(2回) 松原洋子 平野一栄 山形秋彦 根本チエ子 齊木清美(3回) 飯村睦美 さつきふれあい電話 小沼商店 小沼 稔 佐藤勝一 柳生勝利 金田和江 清掃センター内シルバー職員一同 梁瀬晴斗 増子いち花・桜雪(2回) 計良一颯(2回) 神岡市営住宅3号棟 重岩共栄会(2回) みのりグループ 病院ボランティア	翠ランド関本上 区長 瓦吹堅 田村修吾 林 聖二 上小津田第一 更生保護女性会 大北花園クラブ 吉田治男 粟野千寿会 赤津武典 大日本鶴亀会 五浦椿会 汐見ヶ丘サロン 柴田正義 上相田昭友会 石井三雄 鈴木昭一 戸羽弘子 退職公務員連盟 極東製薬工業(株)高萩工場 山口工業 尾亦澄斗 あしたば 新妻亜紗美・らんぼ 山縣弘子 根本善三郎 匿名(8回)
		そ の 他	
		JX金属(株)磯原工場：「童話の花束」155冊 匿名 名：メモ用紙 匿名 名：衣類多数 匿名 名：入れ歯	

### 寄付者芳名簿 (敬称略)

氏 名	金 額
匿名	15,000円
匿名	2,000円
匿名	10,000円
水戸友の会	3,000円
まごころサービス 代表 吉田和弘	3,000円
駒木根 次 男	150,000円
(株)サンユースター大津店・磯原中央店・中郷店	12,898円
匿名	16,500円
匿名	1,000円
関東西濃運輸労働組合北茨城支部	60,000円
あしたば	792円

## ご存じですか？ 高次脳機能障害

事故や転落による頭部外傷や、脳卒中等の病気で倒れた後に「新しいことが覚えられない」「人が変わった」「今までと違う」等感じたら、高次脳機能障害かもしれません。

高次脳機能障害は外見からはわかりづらく、周りから見過ごされたり、本人も気づかないことがあります。茨城県高次脳機能障害支援センターでは、専任の支援コーディネーターによる相談をおこなっています。どうぞお気軽にご相談下さい。

**連絡先** TEL：029-887-2605 (茨城県高次脳機能障害支援センター)

平日 9時～17時

**H P**

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/sodan/kojino/index.html>



個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

編集・発行



社会福祉法人 北茨城市社会福祉協議会

〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16 (北茨城市地域福祉交流センター内)

TEL 42-0782・30-1810 FAX 42-7666 <https://www.kitaiba-shakyo.jp/>

社協だより 第161号 8